



市民公開講座

介護予防に大切な運動器の役割 ～ロコモ症候群を防ごう～

本市民公開講座では、運動器の10年・日本協会理事長 河合伸也先生をお招きし、ロコモ症候群の予防をわかりやすく説明していただきます。
多くの方のご参加をお待ちしております！

平成27年 **7月20日**(月・祝)

会場 海峡メッセ下関 4F「イベントホール」

開場 13:30 ～ **時間** 14:00 ～ 15:00

主催：第28回日本臨床整形外科学会学術集会 維新学会・山口

共催：山口県臨床整形外科医会

後援：山口県、下関市、山口県医師会、下関市医師会

プログラム

「介護予防に大切な運動器の役割

～ロコモ症候群を防ごう～



演者 河合 伸也 先生

運動器の10年・日本協会 理事長
山陽小野田市民病院 病院局長
山口大学 名誉教授

河合先生よりメッセージ

足腰が衰えてからも、20～30年は生きる時代です。健康寿命の延伸には、若い時からの手入れや老いてからも努力することが欠かせないのです。「後悔先に立たず」です。ロコモ症候群を防ぐためにも、運動器の活用を含めた、日常生活習慣が介護予防に大切です。

司会 瀬戸 信夫 先生

山口県臨床整形外科医会 前会長
瀬戸病院 院長



参加無料

事前申し込み不要

当日、直接会場へ
お越しください。

先着300名に
ロコモグッズ
プレゼント!!

